

**「がん患者の沈黙とともに在る医療ソーシャルワーカーの経験
—ACP の支援における「決めない時間」の現象学的考察—」へご協力をお願い**

【目的】

本研究は、がん患者の ACP (Advance Care Planning) 実践において生じる沈黙や「決めない時間」に立ち会う医療ソーシャルワーカー (MSW) の経験を明らかにし、今後のソーシャルワーク実践に役立てることを目的としています。

【研究の対象】

本研究の対象は、研究者が医療ソーシャルワーカー (MSW) として関わった、がん患者の ACP 実践に関する事例です。

対象とする事例は、予後が見通される状況のなかで、研究者が治療開始早期から継続的に関わった事例とし、ACP 実践において沈黙や「決めない時間」が生じた場面を含むものとします。

これらの事例は、意思決定の言語化や合意形成といった結果のみに回収されないソーシャルワーク実践の側面を捉えるうえで重要であり、ACP の過程における語りや関係性、支援文脈の変化、および意思決定に係るクライアントの主体性の揺れと、それに立ち会う MSW に到来する経験を明らかにするために選定したものです。

【研究の目的・方法】

本研究では、2022 年 1 月から 2026 年 3 月までに取得された診療録、ソーシャルワーク記録、および振り返りメモを研究資料として使用します。対象となるのは、研究者が治療開始早期から継続的に関わったがん患者の事例です。

なお、本研究は既存の記録を用いる後ろ向き観察研究であり、新たな検査や介入等をお願いすることはありません。

【研究期間】

倫理審査委員会承認日より令和 9 年 3 月 31 日迄

【外部への試料・情報の提供について】

本研究で使用する診療録、ソーシャルワーク記録、および振り返りメモ等の情報について、外部機関への提供は行いません。

【個人情報の取扱いについて】

本研究は「ヘルシンキ宣言」および「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」に従って実施します。個人情報の漏洩を防ぐため、臨床研究に関する氏名等の個人情報は削除し、第三者が個人情報を閲覧できないようにしております。

また、本研究の実施過程、および結果の公表（学会発表、論文発表）の際には、患者さんを特定できる情報は一切含まれないように配慮しています。

【医学上の貢献】

本研究は、ACP 実践における沈黙や「決めない時間」に立ち会う MSW の経験を明らかにすることで、がん患者支援における関係性や支援過程への理解を深め、今後の ACP 支援およびソーシャルワーク実践に役立つ知見を得ることを目指すものです。

【本研究に対する研究利益相反（COI）】

なし

【問い合わせ窓口】

本研究に関するご質問がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。情報等が当該研究に用いられることにご了承頂けない場合には研究対象としませんので、下記連絡先までお申し出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

研究責任者

国立病院機構別府医療センター
医療福祉相談室 玉野 緋呂子

連絡先：〒874-0011 別府市大字内かまど 1473 番地
電話：0977-67-1111 FAX：0977-67-5766
TEL：0977-67-1111（代表）